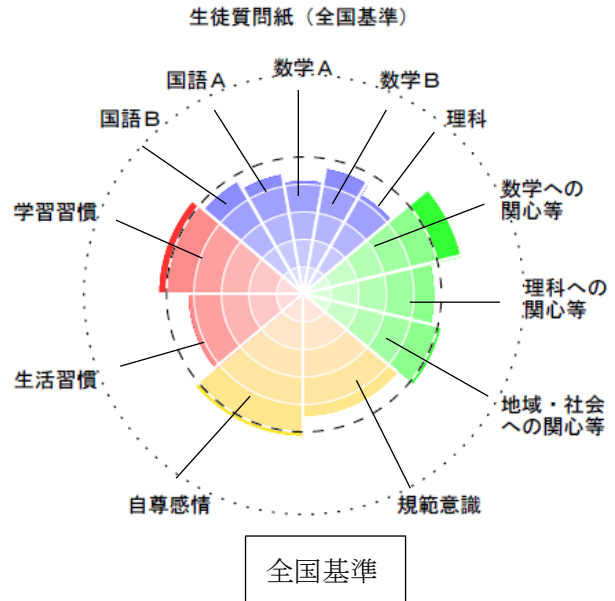
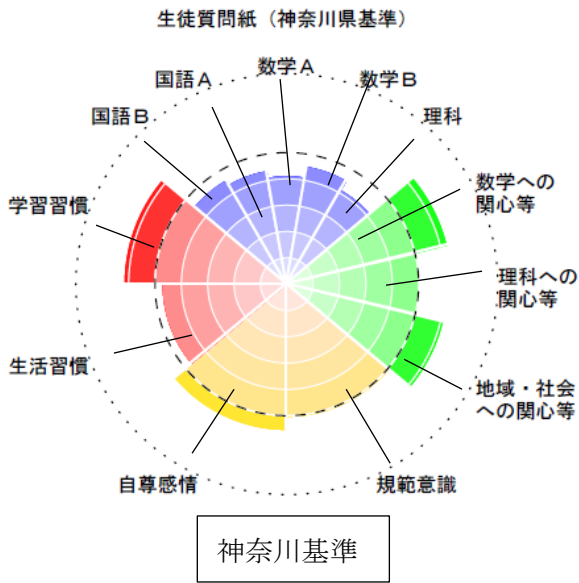


平成30年度 全国学力・学習状況調査（大鳥中の結果）

4月17日に、3年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果概要をお知らせします。



●全国の正答率と比較して結果に特徴のある主な問題

国語A「全国よりもポイントが上回った主な問題」

- ・父と保吉の言動についての説明として適切なものを選択する。
- ・段落の内容を入れ替えて書き直す理由として適切なものを選択する。
- ・話合いの際のメモのとり方の説明として適切なものを選択する。
- ・適切な語句を選択する。（わたしが健康になったのは、ひとえに母のおかげです）

「全国を10ポイント以上下回った問題」

- ・歴史的仮名遣いを現代仮名に直す（とほさざるなし）

「無回答率が高かった問題」

- ・漢字を書く（舞台のマクが上がる）

国語B「全国よりもポイントが上回った主な問題」

- ・複数の辞書を引用して「天地無用」の意味を示す効果として適切なものを選択する。
- ・文章中の表現について語った人物として適切なものを選択する。
- ・話のあらすじを学級の友達にどのように説明するか書く。

「全国を10ポイント以上下回った主な問題」

- ・ロボットに期待することを述べて発表をまとめる際の話の進め方として適切なものを選択する。

数学A「全国よりもポイントが上回った問題」

- ・対頂角は等しいことの証明について正しい記述を選ぶ
- ・1枚の硬貨を多数回投げた時の表が出る相対度数の変化の様子について、正しい記述を選ぶ。

「全国よりも10ポイント以上下回った主な問題」

- ・等式 $S=2/1ah$ を a について解く
- ・比例のグラフから、 x の変域に対応する y の変域を求めることが

出来る。

- ・反比例のグラフから表を選ぶ。
- ・大小2つのさいころを同時に投げるとき、和が8になる確率を求める。

「無回答率が高かった問題」

- ・一次関数 $y=2x+7$ について、 x の値が1から4まで増加した時の y の増加量を求める

数学B「全国よりもポイントが上回った主な問題」

- ・全校よりも1年生の回答用紙によるくじ引きの方が曲Fが選ばれやすいことの原因を確率を用いて説明する。
- ・計算の順番を入れ替えたものを選択し、その計算結果が何の倍数になるかを求める。

「全国を10ポイント以上下回った主な問題」

- ・平行四辺形ABCDの外側に2つの点E,Fを取っても、四角形EBFDは平行四辺形になることの証明を完成する

「全国と同様に課題がある問題」

- ・A駅からの道のりが6kmの地点において、列車Aが通ってから列車Eが通るまでの時間をグラフから求める方法を説明する
- ・通常料金を a としたときの団体料金の10人分が通常料金の何人分にあたるかを求める計算からわかることを選び、その理由を説明する

「無回答率が高かった問題」

- ・はじめの数としてどんな整数を入れて計算しても、計算結果はいつでも4の倍数になる説明を完成する

●生活習慣・学習習慣（質問紙調査結果）（％）

*（設問に対して「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」「そう思う」「どちらかといえばそう思う」（「きちんと守っている」「だいたい守っている」と答えた生徒の割合）

*黒数字(上段)は昨年度の数値、赤数字(下段)は今年度の数値

	大鳥中	神奈川県	全国
自分には良いところがあると思いますか。	58.4 75.7	68.8 77.5	70.7 78.8
先生はあなたのよいところをみとめてくれていると思いますか。	70.9 79.8	77.9 79.6	80.4 82.3
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	85.4 91.9	90.1 93.3	92.8 95.5
将来の夢や目標を持っていますか。	68.8 81.8	68.4 70.4	70.5 72.4
朝食を毎日食べていますか。	86.5 86.9	91.8 90.0	93.2 91.9
毎日同じくらいの時刻に起きていますか	72.9 80.8	72.0 86.7	75.6 90.3
家で学校の宿題をしていますか。	89.6 96.9	84.0 88.6	90.5 91.6
家で学校の予習・復習をしていますか。	39.6 62.6	35.5 52.1	31.7 55.2
今住んでいる地域の行事に参加していますか。	38.6 46.5	35.1 39.2	42.1 45.6
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。	25.0 45.5	31.1 35.5	33.4 38.7
地域の大人（学校や塾・習い事の先生を除く）に勉強やスポーツを教えもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか。	17.3 35.4	23.3 25.3	23.6 25.5
1,2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか。	45.9 63.7	59.7 55.5	57.9 53.8
生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。	56.3 72.7	63.0 73.2	64.8 76.3

●調査結果から

- ・国語では正答数分布グラフをみると、全体的に中間層の割合が高く、上位層の割合が全国値と比較して低い。
- ・主に活用においては、書くこと、話すこと、伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項の領域で全国値を上回っているが、話すこと、聞くことの領域では全国値を下回っている。
- ・数学では、正答数分布グラフをみると、全体的に下位層の割合が高く、中間層、上位層の割合が全国値と比較して低い。
- ・知識、活用共に関数の領域を苦手としている生徒が多い。
- ・理科では、階層の割合が全国値と比較して高い。
- ・自尊感情の高い生徒の割合が例年と比較して高い。
- ・平日起床時間が安定している生徒の割合は、全国値と比較して低い。また、朝食を毎日食べる生徒の割合が全国値と比較して低い。
- ・全国値と比較して、家で宿題や予習・復習をしている生徒の割合が高い。
- ・全国値と比較して、地域の大人との関わりが多く、地域参画への意識が高い。
- ・全国値と比較して、生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると考える生徒の割合が低い。

●授業改善に向けて

- ・学習への意欲・関心は各教科とも高く、学習の意義を理解している生徒の割合も高い。また、授業以外で、学習に取り組む（塾も含む）時間も全国平均と比較して高い。しかし、正答数分布をみると、依然として平均正答率が全国値と比較して低い。また、生徒間で話し合う活動により、自分の考えを深めたり、広げたりできていると感じている生徒の割合が低い。今後の課題としては、生徒の意欲・関心を継続的な学習につなげ、より基礎・基本の定着と課題解決学習の充実を図ることで下位層及び中間層のレベルアップを図る必要があると思われる。また、そのための手段としては、①授業のはじめに、目標（めあて、ねらい）を示し、課題を明確にすることで、課題解決的な学習の視点を持たせ、目的意識をもたせること、②学級やグループの中で課題について話し合う活動を取り入れることによって、学習を深めたり、わからないところを教えあうなどの学習環境づくりをすすめる、③継続的な学習支援として、学生ボランティアの協力も得ながら、授業や放課後等、生徒が気軽に相談できる環境をデザインしていく。